

故大西郁夫教授 追悼  
山陰の第四紀と自然史研究集会

6月2日(日) 9:00~13:00

於：島根大学総合理工学部地球資源環境学教室

開催にあたって

地球資源環境学科・学科長

澤田 順 弘

1. 中海・宍道湖の自然史

—島根大グループの研究で古地理復元はいかに変わってきたか—

島根大学総合理工学部・教授

徳岡 隆 夫

2. 山陰完新統の花粉層序

—大西先生の研究に関連して—

川崎地質株式会社

渡辺 正 巳

3. 山陰の第四紀研究事始め

鳥取大学教育学部・教授

赤木 三 郎

4. 縄文海進と低湿地沿岸部遺跡

島根大学汽水域研究センター・助手

竹 広 文 明

5. 海退と弥生集落

島根大学法文学部・教授

田 中 義 昭

6. 考古遺跡で最近発見された2つの活断層

—西伯郡会見町と八束町東出雲—

島根大学総合理工学部・教授

山 内 靖 喜

7. 島根県大田市のボーリングコアから発見された鬱陵島起源の軽石

島根大学総合理工学部・教授

澤田 順 弘

8. 三瓶火山の最新期の活動

島根大学汽水域研究センター客員研究員

松 井 整 司

9. 三瓶火山カルデラ内部の噴出物

エイトコンサルタント株式会社

小豆沢 薫

10. 重力異常からみた大山-蒜山火山群の基盤形態-

島根大学総合理工学部・助教授

小 室 裕 明

11. 第四系「都野津層」の教材化について

佐田町立佐田中学校

高 尾 彬

12. フィッシュトラック年代からみた飛騨帯の冷却・上昇史

姫路工業大学理学部・教授

松 田 高 明

13. 花粉化石からみた鮮新-更新統境界

大阪市立大学理学部

此 松 昌 彦

14. 山陰地方をモデルにした首都圏西南部の活断層の監視方法の検討

三 梨 昂